

サプライチェーンの多角化に関する支援について

【担当省庁】 経済産業省

新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦など、世界情勢の急激な変化に対応し、地域の中小企業の持続化・安定化に資するためには、中小企業の新たな海外販路開拓への支援が求められる。

については、JETROが主催する原材料・部品等の新たな調達先確保を支援する「逆見本市」のアジア各国での開催拡大など、サプライチェーンの多角化に向けた取組の予算を十分確保していただきたい。

【現状・課題等】

■ サプライチェーンの多角化について

- ▶ 「新型コロナの関西本社企業への影響に関する意識調査(8月5日)」(日本政策投資銀行関西支店)によると、「新型コロナ感染拡大の影響のうち特に影響が大きいもの」に関する調査項目は「国内外の移動制限による事業制約 (46.5%)」「サプライチェーン寸断による納期の遅れ、調達難 (23.8%)」、また「事業の見直しが必要となる場合に想定される取組」は「サプライチェーンの再構築 (30.1%)」といった回答が多くなっており、中小企業のサプライチェーン多角化に向けた支援が求められている。
- ▶ また、中国からの部品調達に支障が出た教訓から、アジア各国に調達先の分散化を検討する企業の動きも出てきている。

京都府 の担当課	商工労働観光部 経済交流課(075-414-4840)
-------------	-----------------------------

【国の事業等】**■概算要求〔経済産業省〕**

- ▶ 独立行政法人日本貿易振興機構運営費交付金 269.6 億円（令和2年度予算 253.9 億円）
（独）日本貿易振興機構（JETRO）が事業を実施するための必要な運営費を交付

■令和2年度補正予算〔経済産業省〕

- ▶ サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金 2,200 億円
 - ・生産拠点の集中度が高い製品・部素材や、国民が健康な生活を営む上で重要な製品・部素材に関する国内での生産拠点等の整備を支援
- ▶ 海外サプライチェーン多元化等支援事業 235.0 億円
 - ・日本・ASEAN間の強靱なサプライチェーンを構築するため、ASEAN等における製造拠点の多元化を目的とした設備導入・実証実験・実現可能性調査等を支援
- ▶ サプライチェーン強靱化に資する技術開発・実証 30.0 億円
 - ・部素材の代替・使用量低減に資する技術開発・実証や、サプライチェーンの迅速・柔軟な組換えに資する技術開発を実施

【京都府の取組】**■「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト（令和2年度予算 6.7 百万円）**

- ・JETRO海外事務所や京都倶楽部等による海外ネットワークを確立し、京都海外ビジネスセンターを拠点に、海外販路開拓や外資誘致などを戦略的に推進